

子どもの成長「言葉と本」

水越 良美

親となって、子どもが初めて言葉をしゃべった時は、大きな喜びと同時に感動した。個人差はあるが、1歳前後には「パパ」や「マンマ」とかの簡単な言葉が言えるようになってくる。もっとも、生後3ヶ月頃から、「ング」・「アックン」などの喃語が始まり、言葉にはならない幼児語の始まりと言える。

以前、新聞でこんな記事を見つけた。「ある夫婦に子供が産まれた。2人共に英語で、とても苦労をした経験があるので、子どもには、そんな思いはさせたくない」と赤ちゃんの時から、英語のテープを聞かせたり、英語のビデオを見せたりしていた。もちろん2人の会話も英語で、しかし、英語の発音に自信のなかった2人は、だんだん話さなくなってしまった。そうすると、テープやビデオのたれ流しのような状態での子育てになってしまい、その子どもは、親の期待どころか、2歳になっても一言もしゃべらなくなってしまったそうです。」当たり前ですが、子どもに直接に話しかけたり、家族の会話の中で言葉は自然に覚えるものである。

この様なことから、子どもの成長には直接言葉をかけることが大切であると思う。人と人の触れ合いの中で育つものは言葉だけではないだろう。家族の中で兄弟(姉妹)や、また友達と遊んだりする中で愛情や嫉妬をはじめ、いろいろな感情が芽生えてくるのではないだろうか。そこで、そんな子どもの好奇心、何でも知りたがる知識欲を満たしてくれるものとして、まず絵本を薦めたい。

絵本の中には、子どもの世界が広がっていて、お話の中で子どもたちは、主人公になって、「ドキドキ、ワクワク」そしてちょっぴり恐かったりもして、想像豊かに楽しい時間を過ごすことができるであろう。同じ本でも、何度でも楽しめるのが絵本のよいところでもある。図書館には、たくさんの絵本があり、「ぐりとぐら」のように長く読み継がれている本や、絵だけの本、外国の物語の本もある。ぜひ、子どものお気に入りの本をみつけて、何度でも読んであげながら、共に楽しい一時を過ごして欲しい。

(みずこし よしみ／長讚小学校教頭)

9月の予定

・おはなし会 午後3時から 児童室にて

9月12日(日)
『つきとうさぎ』
『ころわんがよいどん!』

9月19日(日)
『月へいったうさぎ』
『まめうしのおかあさん』



・明野図書館所蔵品展 平山郁夫スケッチ作品展示

期間:平成22年9月3日(金)~15日(水) 午前10時~午後6時 (ただし、6日は休館)

場所:明野図書館開架フロア一

内容:平山郁夫スケッチ作品(菩薩坐像・菩薩頭部等8点)

あわせて平山郁夫に関する所蔵本を展示。

・図書館からのお願い

1. 図書館の本はいろいろな方が見ますので、書き込みをしたり折り返し目をつけないようにしてください。もし破いたり、絵や文字の書き込みをしてしまった場合は、そのままの状態にしておいてご返却の際にお知らせください。
2. 花さき山の手提げ袋(黄色のバック)が不足しております。ご家庭に手提げがございましたら図書館にお戻しください。また、本を多く借りられる方は自前の手提げ袋を用意していただくと大変助かります。ご協力をお願いします。



図書館カレンダー

9月 SEP						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

【開館時間】
午前10時から
午後6時まで

■は休みです。

10月 OCT						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30